



2016年11月7日
LRM株式会社

『Teachme Biz』のスタディスト、LRMの『クラウドセキュリティコンサルティング』 活用で、ISMSクラウドセキュリティ JIPDEC 認定認証取得

情報セキュリティのコンサルティングサービスを提供する LRM 株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役：幸松哲也、以下 LRM）は、同社の『クラウドセキュリティコンサルティング』サービスを活用したクラウド型マニュアル作成・共有ツール『Teachme Biz（ティーチミー・ビズ）』を提供する株式会社スタディスト（本社：東京都千代田区、代表取締役：鈴木 悟史、以下 スタディスト）が、2016年10月12日付で「ISMSクラウドセキュリティ JIPDEC 認定認証」（以下、ISMSクラウドセキュリティ認証）※1を取得したことを発表します。

「ISMSクラウドセキュリティ」は、クラウドサービスの提供及び利用に適用できる情報セキュリティ管理策の国際標準規格「ISO/IEC27017:2015」に基づく認証です。

※1：ISO/IEC 27001:2013（ISMS）認証を前提として、その適用範囲内に含まれるクラウドサービスの提供もしくは利用に関して、ISO/IEC 27017:2015のガイドラインに規定されるクラウドサービスの情報セキュリティ管理を満たしている組織を認証する仕組みです。

ISO/IEC 27017:2015は、クラウドサービス固有の情報管理策及び実施の手引きを追加するガイドライン規格のため、一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）は ISMSクラウドセキュリティ認証のための新たな認証基準として「ISO/IEC 27017:2015に基づく ISMSクラウドセキュリティ認証に関する要求事項 JIP-ISMS517-1.0」を策定しています。

スタディストは、同社の主力事業である「Teachme Biz」をはじめとするクラウドサービスを提供および利用する企業として、ISMSクラウドセキュリティ認証を取得しました。

スタディストは以前、ISO27001/ISMS認証を取得した際にコンサルティングを担当したクラウドセキュリティに関する豊富な知見を有する LRM にコンサルティングを依頼しました。

今回の ISMSクラウドセキュリティ認証取得に関わる LRM の支援内容は、同規格に準拠した運用ガイドラインの策定支援、並びに研修・監査支援が中心です。その他、認証で求められる対応策として、スタディストは、サービス利用者に対する情報の透明性をさらに強化すべく、利用規約の見直しや追記をはじめとする対応を行いました。

LRM は、2016年7月中旬からスタディストのコンサルティングを開始。審査を受けるまでに要した取り組み期間は約2ヶ月です。ネット上でのコミュニケーションツールの活用と、計3回の対面での打ち合わせで、認証取得に向けた準備を完了させました。

今回の認証の対象が、わずか5名ほどの部署であった点も踏まえて、情報セキュリティに関するルール作成が業務効率の低下を引き起こすことのないよう、LRM は同社が提唱する過剰なセキュリティや無駄を省き、動きやすい体質の組織をつくる「Security Diet（セキュリティ・ダイエット）」を心掛けて、より使いやすく、分かりやすいガイドラインの策定に務めました。







スタディストは既に ISO27001/ISMS 認証を取得し、通信の暗号化や第三者機関によるセキュリティ監査の実施などをはじめとする強固なセキュリティ基盤を構築していますが、クラウド上で顧客企業の「マニュアル」という機密性の高い情報を扱う企業として、より安全なサービス運用体制を構築するために、ISMSクラウドセキュリティ認証を取得しました。

LRM は今後も、自社サービスの開発・運用に注力するベンチャー企業の情報セキュリティ体制構築を支援していきます。

■ ISO27001 と ISO27017 の違い

ISO27017 は、情報セキュリティマネジメントシステムの規格として有名な ISO27001/ISMS 認証をベースとする、クラウド上の情報セキュリティの第三者認証です。

ISO27001 単体で実施した各種の対策に加え、ISO27017 では、クラウド上に特化した様々なセキュリティリスクの検討、クラウドサービスの利用や提供の手順の見直し・明確化、ポリシー策定、顧客データ保管国の法令・ガイドラインの洗い出しや順守などの対策を検討・実施し、クラウド上での万全な情報セキュリティ体制の構築が必要となります。

	ISO/IEC 27001:2013	ISO/IEC 27017:2015
 規格名称	Information security management systems	Code of practice for information security controls based on ISO/IEC 27002 for cloud services
 規格概要	情報セキュリティ マネジメントシステム	クラウドサービス運用・利用に際する 情報セキュリティ指針
 規格の対象となる 企業・団体	あらゆる企業・団体	クラウドサービスを運営している事業者 クラウドサービスを利用している事業者
 追加で検討する 管理策の数	-	79
 ISO27001との関係	-	アドオン認証
 LRM株式会社における コンサルティング費用	75万円～	50万円～(※)

※既に ISO/IEC27001:2013 認証を取得している事業者の場合

■ LRM 株式会社について

LRM 株式会社（本社・大阪府大阪市）は「現場の経営に役立つ情報セキュリティサービスの提供」を掲げ、情報セキュリティに特化したコンサルティング/ソリューションサービスを主力事業として、2006年に創業しました。

「過剰なセキュリティ」と「無駄な情報」を省き、動きやすい体質の組織をつくる“Security Diet（セキュリティ・ダイエット）”を提唱し、情報を守ることはもちろん、“攻めの経営”に転換できる情報セキュリティサービスを、主に小規模や中小企業向けに提供しています。

Pマークと ISMS 認証取得を支援するコンサルティングを主事業に、これまで支援した顧客は計 750 社以上です。（2016 年 8 月時点）（<https://www.lrm.jp/>）

■ 株式会社スタディストについて

「伝えることを、もっと簡単に。」というミッションのもと、スマートフォンやタブレット、PC で簡単に業務マニュアルや手順書が作成できるクラウド型マニュアル作成・共有ツール「Teachme Biz（ティーチャー・ビズ）」を提供しています。

企業や組織に欠かせない業務マニュアルや手順書の共有基盤として、規模や業種を問わず、全国約 1,200 社が有償導入しています。（<http://studist.jp/>）

本件に関するプレスリリースはこちら：<http://studist.jp/news/pressrelease/iso27017/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

LRM 株式会社 広報

藤居 朋之（ふじい ともゆき）

電話：080-4978-0964

E-mail：fujii@lrm.jp

中川 生馬（なかがわ いくま）

電話：080-8515-1474

E-mail：nakagawa@lrm.jp